

こわいけど、面白いから、観てください。

2011年度の米国アカデミー賞外国語映画賞部門に日本映画代表作として選出され、国内でも数々の映画賞を席巻、興行収入38.5億円の大ヒットを記録した映画『告白』。監督・脚本を務めたのは、CM演出の巨匠にして、その独自の映像センスで日本映画界に新風を巻き起こした天才・中島哲也。そして2018年。中島監督最新作に、日本を代表する5人の演技派俳優が集結した。主演は、昨年『関ヶ原』で日本アカデミー賞優秀主演男優賞を受賞、今年も『散り椿』をはじめ主演映画が目白押し、いまや名実ともに国民的俳優となった岡田准一。『小さいおうち』でベルリン国際映画祭最優秀女優賞を受賞し、日本中の話題を集めた黒木華。中島監督作『渇き。』で才能を見出され、日本アカデミー賞新人俳優賞受賞、鮮烈な女優デビューを飾った小松菜奈。『ヴィヨンの妻』で報知映画賞・日刊スポーツ映画賞・日本アカデミー賞の3賞で最優秀女優賞を受賞、『告白』では中島ワールドの強烈なヒロインを体現した松たか子。そして『悪人』で日本アカデミー賞最優秀主演男優賞、『怒り』では同最優秀助演男優賞を受賞、確かな演技力で日本映画界を支えてきた妻夫木聡。ほかにも、青木崇高、柴田理恵、伊集院光、太賀といった個性的な面々が共演。原作は宮部みゆきらが大絶賛した、第22回日本ホラー小説大賞受賞作「[redacted]が、来る」。(澤村伊智／角川ホラー文庫刊)。この冬、人間の心の闇を描く、かつてない最恐エンターテインメント映画『来る』が、ついに、来る〜〜〜〜!!!!!!!



あれに戦いを挑む
“キャバ嬢霊媒師”
【比嘉真琴】小松菜奈



あれに狙われている
“イクメンパパ”
【田原秀樹】妻夫木聡



あれの謎に迫る
“オカルトライター”
【野崎和浩】岡田准一



育児ノイローゼ気味の
“お悩み主婦”
【田原香奈】黒木華



真琴の姉で
“日本最強の霊媒師”
【比嘉琴子】松たか子



TVで有名な
“タレント霊媒師”
【逢坂セツ子】柴田理恵



自称・秀樹の親友の
“民俗学者”
【津田大吾】青木崇高



香奈が勤める
“スーパーの店長”
【店長】伊集院光



あれに遭遇してしまう
“後輩社員”
【高梨重明】太賀

STORY

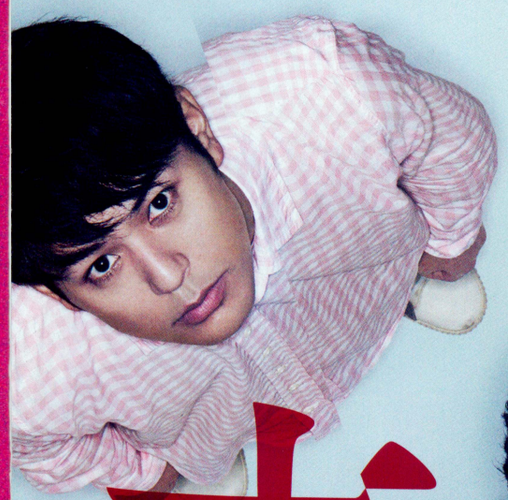
オカルトライター・野崎のもとに相談者・田原が訪れた。最近身の回りで超常現象としか言いようのない怪異な出来事が相次いで起きていると言う。田原は、妻・香奈と幼い一人娘・知紗に危害が及ぶことを恐れていた。野崎は、霊媒師の血をひくキャバ嬢・真琴とともに調査を始めるのだが、田原家に憑いている「何か」は想像をはるかに超えて強力なモノだった。民俗学者・津田によると、その「何か」とは、田原の故郷の民間伝承に由来する化け物「[redacted]」ではないかと言う。対抗策を探す野崎と真琴。そして記憶を辿る田原…幼き日。「お山」と呼ばれる深い森。片足だけ遺された赤い子供靴。名を思い出せない少女。誰かがささやく声。その声の主…・そ・う・か！・あ・れ・の・正・体・は、・あ・い・つ・だ！決して「[redacted]」の名を呼んではならない。「[redacted]」は、声と形を真似て、人の心の闇に・・・来る！！！どんどんエスカレートする霊的攻撃に、死傷者が続出。真琴の姉で日本最強の霊媒師・琴子の呼びかけで、日本中の霊媒師が田原家に集結し、かつてない規模の「祓いの儀式」が始まろうとしていた。彼らは、あれを止めることができるのか!?

12.7 FRI. 来る

劇場内での映画の撮影・録音は犯罪です。
映画盗撮の情報提供は
www.eigakan.org
0120-550098
「映画館に行こう」実行委員会 違法対策室









あの中島哲也監督の最恐エンターテインメントが、

来る



12.7 FRI.

岡田准一　黒木華　小松菜奈
青木崇高　柴田理恵　太賀　志田愛珠　蜷川みほ　伊集院光　石田えり
松たか子　妻夫木聡

監督：中島哲也　原作：澤村伊智「ぼぎわんが、来る」(角川ホラー文庫刊)
脚本：中島哲也　岩井秀人　門間宣裕

製作：市川南　エグゼクティブ・プロデューサー：山内章弘　企画・プロデュース：川村元気
プロデューサー：西野智也　兼平真樹　制作プロデューサー：佐藤満　ラインプロデューサー：内山亮
撮影：岡村良憲　照明：高倉進　上野敦年　録音：矢野正人　美術：桑島十和子
装飾：西尾共未　スタイリスト：申谷弘美　チーフヘアメイク：山崎聡　音楽プロデューサー：冨永恵介　成川沙世子
キャスティングディレクター：元川益暢　VFXスーパーバイザー：柳川瀬雅英　桑原雅志
編集：小池義幸　記録：長坂由起子　助監督：高土浩二　制作担当：大塚健二
製作：「来る」製作委員会　製作プロダクション：東宝映画　ギークサイト

kuru-movie.jp

配給：東宝　©2018「来る」製作委員会 TOHO

鮮烈 強烈 超絶 衝撃 ガクブル

あの中島哲也監督が、岡田准一・黒木華・小松菜奈・松たか子・妻夫木聡が、

最恐エンターテインメントが、